

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	上斜筋麻痺に対する手術法の検討
研究責任者	古森美和
研究機関名	浜松医科大学眼科学講座
研究目的と意義	上斜筋麻痺に対する手術方法には様々な方法があり、個々の症例に応じて術式を選択しています。本研究では、これまで浜松医科大学眼科で行った上斜筋麻痺に対する手術の結果をカルテから後ろ向きに検討し、手術の効果を明らかにすることを目的として行います。
研究期間	西暦 2016年6月～2020年5月
研究方法	<p>●対象者</p> <p>2002年1月から2015年6月までの期間に浜松医科大学眼科で手術を施行された上斜筋麻痺の患者様。</p> <p>●研究方法</p> <p>上斜筋麻痺に対し手術を施行された患者様が、手術前後で眼位や立体視、眼球運動や首の傾斜などがどのように変わったかをカルテから後ろ向きに検討し、手術の効果と妥当性を明らかにします。</p>
問い合わせ先	<p>〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号</p> <p>浜松医科大学医学部附属病院</p> <p>診療科：眼科</p> <p>担当者：古森美和</p> <p>TEL：053-435-2256 FAX：053-435-2372</p> <p>E-mail：komori@hama-med.ac.jp</p>